

「観光客動向調査」について

1 目 的

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、旅行の「個別化」「多様化」が進展する中、より効果的な観光施策を検討していくため、南会津地域（南会津郡4町村。以下、「当地域」という。）の観光客数、来訪者の属性（居住地、年齢、性別等）、観光のニーズ等を調査する。

2 委託契約候補者

株式会社フルタイム（東京都）

※下記3（1）、（2）の内容について委託。

3 実施内容（案）

（1）各施設の利用者動向調査

ア 調査期間

令和4年7月から令和5年1月

イ 調査対象施設

以下の施設に可能な範囲で協力を依頼する。

・ 宿泊施設

各町村の観光協会に加盟する160箇所程度

※只見町については、「只見町観光まちづくり協会」（令和4年1月に解散）に加盟していた宿泊施設に協力依頼予定。

・ 物販施設

各町村から選定した10箇所

（下郷町）道の駅しもごう、まちの駅下郷町物産館

（檜枝岐村）尾瀬の郷交流センター、山人家

（只見町）只見町インフォメーションセンター

（南会津町）道の駅たじま、道の駅きらら289、道の駅番屋、
会津田島駅売店やまなみ、まちの駅南会津ふるさと物産館

・ 観光施設

各町村から選定した17箇所

（下郷町）大内宿、塔のへつり、養鱒公園

（檜枝岐村）ミニ尾瀬公園、檜枝岐の舞台、尾瀬檜枝岐温泉燵の湯、
尾瀬檜枝岐温泉駒の湯

（只見町）ただみ・ブナと川のミュージアム、河井継之助記念館、
深沢温泉むら湯、田子倉湖

（南会津町）前沢曲家集落、奥会津博物館、旧南会津郡役所、
会津田島祇園会館、古町温泉赤岩荘、小豆温泉窓明の湯

ウ 調査項目

- ・ 宿泊施設
月別利用人数、利用者の属性、利用プラン など
- ・ 物販施設
月別レジ通過人数、月別売上げ上位商品 など
- ・ 観光施設
月別利用人数 など

エ 調査方法

対象施設に調査票を送付し、回答を依頼する。

(2) 観光施設での対面式アンケート調査

当地域の観光客の動向及びニーズを把握するため、観光施設の来訪者を対象として、対面によるアンケート調査を実施する。

ア 調査期間

令和4年7月から令和5年1月までを夏期（7月～9月）、秋期（10月～11月）、冬期（12月～1月）の三期に分けて調査を実施する。

イ 調査対象施設

各町村から選定した5箇所
 （下郷町）大内宿
 （檜枝岐村）道の駅尾瀬檜枝岐
 （只見町）田子倉湖（冬期は別施設）
 （南会津町）道の駅たじま、道の駅きらら289

ウ 調査項目

来訪者の属性（居住地、年齢、性別等）、訪問目的、調査施設以外の訪問場所、当地域への滞在時間（日数）、当地域への来訪回数、観光消費額、滞在の満足度、再訪意向 など

エ 調査方法

- ・ 夏期・秋期：調査員による対面のアンケート調査を実施
 - ・ 冬期：調査員による対面のアンケート調査＋WEBアンケート調査
- ※ 回答率向上のため、回答者へノベルティ等を贈呈する予定。

オ 調査回収数

1地点で各期50サンプル以上、三期合計で150サンプル以上、5調査地点合計で750サンプル以上を目標とする。

(3) 位置情報を活用した人流調査

(1)、(2) と並行して、携帯電話の GPS 位置情報データを搭載した分析システムを活用した人流調査を実施する。

ア 委託契約事業者

KDD I 株式会社（東京都）

イ 調査期間

令和 4 年 6 月から令和 5 年 3 月

ウ 調査対象施設

各町村から選定した 10 箇所

（下郷町）大内宿、塔のへつり

（檜枝岐村）道の駅尾瀬檜枝岐、尾瀬檜枝岐温泉燵の湯、ミニ尾瀬公園

（只見町）田子倉湖、河井継之助記念館

（南会津町）道の駅たじま、道の駅きらら 289、まちなみ会津ふるさと物産館

エ 調査項目

来訪者の属性（居住地、年代、性別）、主要観光地の併用状況、

来訪者の周遊ルート、前年及び前々年との来訪者の傾向等の変化 など